

富士川水系荻の沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

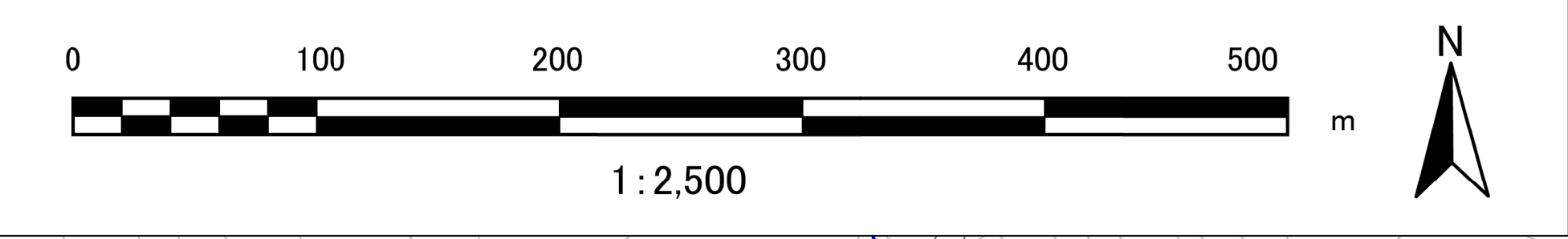
該当箇所なし

富士川町

位置図



索引図



富士川水系荻の沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1. 説明文

(1) この図は、富士川水系荻の沢川の山梨県管理区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図等は、指定時点の荻の沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により荻の沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体	山梨県
(2) 指定年月日	令和6年7月29日
(3) 根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(4) 対象となる河川	富士川水系荻の沢川
(実施区間)	
左岸	南巨摩郡身延町大字日向2287番地先から手打沢川への合流点
右岸	南巨摩郡身延町大字松枯2438番地先から手打沢川への合流点
(5) 指定の前提となる降雨	836mm/1日
(6) 関係市町村	身延町

荻の沢川→

身延町

手打沢川→

凡 例

洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川

河川等範囲

市町境界

※A1出力時はS=1:2,500、A3出力時はS=1:5,000

この図面の作成に当たっては、国土地理院の承諾を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院承認(使用)R 5JHs 420)